

NTT DATA

レセプト院内審査支援システム

# レセプト博士

レセプトに関する**悩み**は  
レセプト博士が解決します



## 経営者



## 医師



## 医事課



## 経費の大幅削減

- 正確なレセプト作成による返戻・査定の減少
- 院内審査業務にかかる稼働および紙代のコスト削減
- 算定漏れを防ぐことによる医療収入の適正化



## 点検作業の軽減

- 見やすい帳票による点検作業の軽減
- 確認内容が網掛表示のため一目瞭然で点検時間を短縮
- 上記により本来の診療業務拡充につながる



## 残業時間の減少

- レセプトの点検作業の大幅軽減
- 医師別、科別等に出力される帳票で煩雑な仕分け作業を軽減
- 縦覧チェック機能で入院・外来のまたがりだけでなく複数月に渡るチェックが可能



## あなたの強い味方になります。

レセプトの院内審査業務の効率化と精度向上で、皆さまのお悩みをすっきり解消します。

審査支払機関でコンピュータチェックによる「突合」「縦覧点検」が開始された今、信頼のおけるシステム<sup>※</sup>としてレセプト博士NEOの導入をご検討ください。

※「オンライン又は光ディスク等による請求に係る記録条件仕様(医科・DPC・歯科用)」に準拠した算定チェック機能と標準マスタを活用した薬品と疾患、検査と疾患等の疾患チェック機能を実現します。

# レセプト博士の主な機能

レセプト博士NEO 業務メニュー

レセプト院内審査支援システム Dental  
**レセプト博士 NEO**  
 医科  
 ■プログラム Ver. XXXXXXXXv4  
 ■マスタ Ver. XXXXXXXXv4

ヘルプ 終了

3 マスタメンテナンス 4 辞書・統計 5 環境設定 6 保守  
 1 点検業務 2 EF・様式1点検業務

▼読み込み・点検業務

点検表選択 チェック選択 帳票印刷

◎ 医科 ○ DPC ○ 歯科  
 算定  基本  疾患  
 算定日  病院設定  
 点検リスト  レセプトイメージ  
 開始 中止

▼運用状況

No.00000000	開始	終了	件数	エラー	進行状況
データ読み込み					
算定	基本				
	算定日				
疾患					
病院設定					
点検リスト					
レセプトイメージ					
処理状況					

7 縦覧メニュー CDチェック 8 チェック結果一覧 読み込み結果リスト 9 リスト再出力

登録者名: NTTデータ病院  
 ログインユーザー: receipt  
 ガイド表示切替

11 機能説明ガイド

▼ボタンの説明  
 ボタンにカーソルを合わせるとここに説明が表示されます。

▼画面の説明  
 各タブでは以下のことができます

- ♪業務メニュー  
 ⇒チェック、帳票出力について
- ♪マスタメンテナンス  
 ⇒チェック設定について
- ♪辞書・統計  
 ⇒行為・薬品情報の検索

※本画面は予告なしに変更する場合がございます。

## ①点検業務

医科・DPC・歯科の電子レセプトのチェックを行います。フォーマットチェック/算定チェック(基本/算定日)/病院設定チェック/点検帳票出力を行います。

## ②EF・様式1点検業務

EFファイルと様式1ファイルを読み込み、両ファイル間で整合性をチェックします。

## ③マスタメンテナンス

施設基準の更新や、疾患チェックの条件および、病院設定チェックの条件をメンテナンスします。

## ④辞書・統計

**辞書機能:** チェックマスタの検索やDPC樹形図の検索を行います。

**統計機能:** チェック結果の傾向分析やDPCレセプトデータを用いた統計情報を出力します。また増減点連絡書、返戻内訳書を取込むことで査定、返戻の集計情報を表とグラフで表示します。

## ⑤環境設定

点検業務を行うための基本設定を行います。

## ⑥保守

毎月最新のマスタへのアップデートやマニュアルを表示します。

## ⑦縦覧メニュー

複数月またがりや入院/外来をまたがったチェックを行うための電子レセプトを登録します。

## ⑧チェック結果一覧

チェックしたレセプトの一覧および、レセプト参照画面を表示します。

## ⑨リスト再出力

診療科別、入院・外来別、医師別等の条件で帳票を再出力します。

## ⑩ヘルプ

表示している画面の操作手順を表示します。

## ⑪ガイド表示

ボタンおよび画面の説明を表示します。



## ● 外来レセプトイメージ帳票 (サンプル)

※本帳票はサンプルであり、医学的根拠、医師の裁量権を考慮した内容ではありません。

患者番号 9876543213  
 療報明細書  
 医科入院外 令和6年10月診療分

レセプト博士1  
 2女 3昭 59 . 1 . 1 生

**同月内算定誤り(背反)**  
 在宅自己導尿指導管理料と在宅自己注射指導管理料を同月内にそれぞれ算定している為、算定誤りとなっております。

2 ページ

6 06.10.31 15:52  
 確認 算定 11件  
 件数 疾患 7件

1 医科 1 社保 1 単独 6 家外  
 給付割合

保険者番号 99999999  
 被保険者証・被保険者 いろはにほへと・123 (枝番)01  
 手帳等の記号・番号 4  
 診療科 内科、循環器科、整形外科  
 医師 博士 花子  
 病棟  
 患者の状況

**同日算定不可**  
 診療報酬の解釈より、同日に算定できない悪性腫瘍特異物質治療管理料と採血料が算定されています。票の中でそれぞれの診療行為に対し算定日が確認できます。

**病名漏れ**  
 リバロ錠 1mgを投与していますが、適応となる疾患が存在しません。  
 ※記載の候補病名は自院の使用頻度の上位5つが表示されます。

**医薬品の併用禁忌**  
 添付文書より、リバロ錠とネオオーラルCPは併用禁忌薬剤となっております。

**投与量超過**  
 添付文書では、骨粗鬆症に対してアルファロールカプセルの使用上限は1μgとなっておりますが、5カプセル(1.25μg)投与しているため投与用量が超過しています。

4 \*在宅自己導尿指導管理料 1,400 x 1  
 <DH02B>  
 【同月】以下と何れか一方が算定可能です  
 在宅自己注射指導管理料 (1以外) (月27回以下)  
 【算定日】 11

\*在宅自己注射指導管理料 (1以外) (月27回以下)  
 650 x 1  
 <DH02B>  
 【同月】以下と何れか一方が算定可能です  
 在宅自己導尿指導管理料  
 【算定日】 17

21 \*リバロ錠 1mg (選) 2錠  
 <SF03>  
 適応疾患がありません  
 家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症、高脂血症、本態性高脂血症、食事性高脂血症  
 <SF07>  
 併用禁忌の医薬品があります  
 ネオオーラル 10mgカプセル (選)  
 ネオオーラル 10mgカプセル (選) 4カプセル  
 <SF06>  
 禁忌病名の可能性があります  
 腎機能低下

アルファロールカプセル 0.25μg (選) 5カプセル 24 x 28  
 <SF04>  
 投与用量を超過しています (若年性骨粗鬆症: 4)  
 【算定日】 11

\*ネキシウムカプセル 20mg 1カプセル 7 x 14  
 <NDD09>  
 長期収載品の選定療養に係る医薬品 (医療上必要と認める場合等) に対するコメント等が記録されています。  
 【算定日】 9, 17

25 \*処方料 (その他) 42 x 3  
 【算定日】 9, 11, 17

60 \*B-V 40 x 1  
 <JA007>  
 【診療行為】特薬1又は悪性腫瘍特異物質治療管理料と同日に採血料を算定しています。  
 【算定日】 11

\*骨塩定量検査 (DEXA法による腰椎撮影)  
 360 x 1  
 <WDD11>  
 医科診療行為に対するコメント等が記録されていません。  
 <J0001>  
 「骨塩定量検査を4ヶ月以内に2回以上算定しています」  
 【算定日】 11

\*超音波検査 (断層撮影法) (胸部腹部) 530 x 1  
 【算定日】 17

\*超音波検査 (心臓超音波検査) (経胸壁心エコー法) 880 x 1  
 <WDF37>  
 減速の行われていない超音波検査が複数記録されています。  
 【算定日】 17

超音波検査 (断層撮影法) (胸部腹部) : A 消化器領域

70 \*撮影部位 (単純撮影) : 大腿\_右  
 単純撮影 (イ) の写真診断 2枚  
 単純撮影 (デジタル撮影) 2枚  
 <SE03>  
 傷病名と位置が一致しません (右)  
 電子画像管理加算 (単純撮影) 287 x 1  
 【算定日】 30

**コメント記載漏れ**  
 骨塩定量検査の前回実施年月日 (または初回である旨) のコメントが記載されていません。

**回数超過(縦覧)**  
 縦覧レセプト情報より、骨塩定量の検査が4ヶ月以内に2回以上算定されています。

**禁忌病名**  
 添付文書より、ネオオーラル 10mg カプセルは腎機能低下に対して禁忌薬剤となっております。

**部位不一致**  
 左大腿骨骨折患者で、単純撮影 (X-P) を実施していますが、部位に「右大腿部」と記録されているため不一致となっております。

**コメント記載漏れ**  
 長期収載品を選定療養の対象にせず保険給付する場合に必要なコメントの記録がありません。

### <算定チェック>

- 摘要欄
- 診療開始日と初診料および休日加算の算定日の妥当性
  - 各種施設基準届け出状況における算定の妥当性
  - 期限切れコード、入院・外来専用コード、病院・診療所コードの妥当性
  - 指導料と初診料、その他指導料などの背反
  - 投薬と麻毒加算、投薬と生物学的製剤加算の妥当性
  - 検体検査判断料と検査実施料の妥当性
  - 各種行為に対する注加算、年齢加算、時間外加算などの妥当性
  - 入院基本料と入院基本料加算の妥当性

等

### <疾患チェック>

- 摘要欄
- 薬品と薬品の併用禁忌、病名と薬品の禁忌
  - 診療行為及び薬品と疾患の適応性
  - 内服薬・注射薬の投与日数の上限
  - 内服薬・注射薬の投与量の上限
  - 重複検査/重複処置の妥当性 (どちらか一つしか算定出来ない検査) 等

※チェック内容の一部を掲載しています。





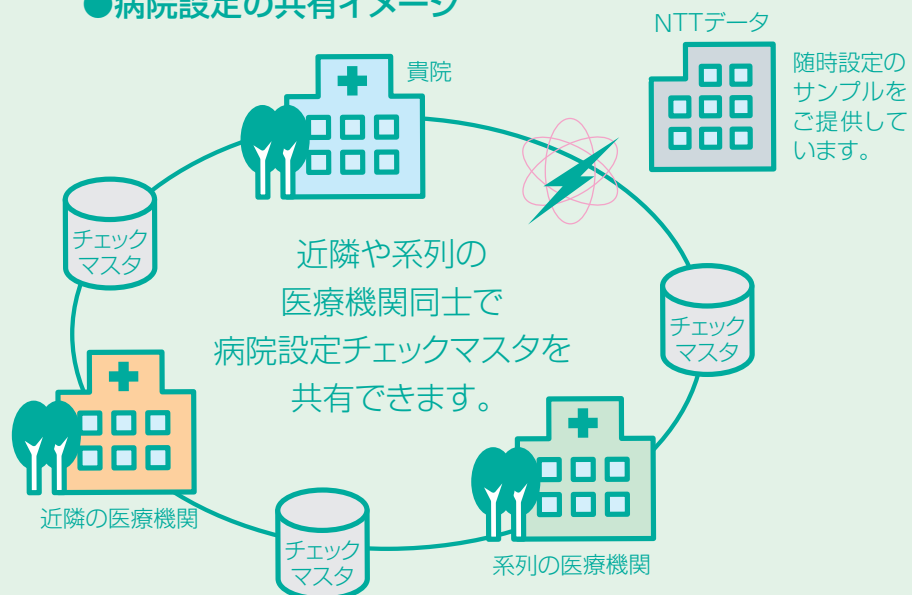
## 病院設定チェック



### ●病院設定を活用した事例

医科	2ヶ月以上経過した「疑い」や「急性」病名が記載されていた場合に警告を出力する
縦覧	前立腺癌疑いの患者に対し、腫瘍マーカのPSA検査を3月に1回以上算定していた場合に警告を出力する
DPC	診断群分類「02001XX97X0XX」(手術・処置等2なし)で記録されているにもかかわらず、コーディングデータに「手術・処置等2」に該当する記録があり診断群分類が変わる可能性がある場合に、警告とする
算定日	初診の日から1ヶ月以内に特定疾患療養管理料を算定していた場合に警告を出力する

### ●病院設定の共有イメージ

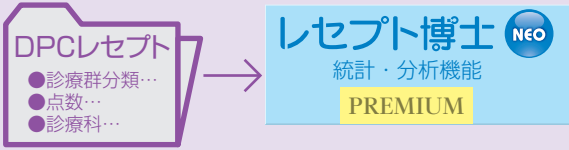


# 統計・分析機能 (CSV形式で出力可能→Excelで加工して利用しやすい!)



## DPCレセプト統計・集計帳票

DPCレセプトより、各種統計データの出力が可能です。  
診療点数、在院日数や手術件数などから、医療機関の経営分析  
や診療情報管理に役立つ情報が帳票出力できます。



### 出力形式

01. 診断群分類別診療科別診療点数
02. 診断群分類別医師別診療点数
03. 診断群分類別病棟別診療点数
04. 診断群分類別在院日数
05. 診断群分類別年代別診療点数
06. 診断群分類別男女別診療点数
07. 疾患・手術・処置等別診療科別診療点数
08. 疾患・手術・処置等別医師別診療点数
09. 疾患・手術・処置等別病棟別診療点数
10. 手術別医師別件数

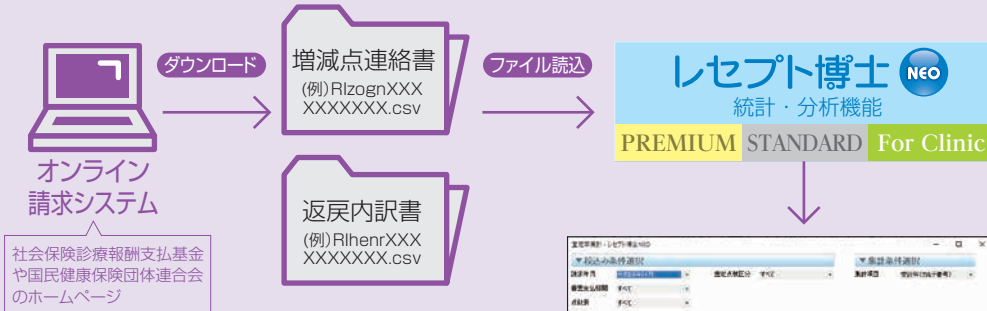
診断群分類番号	診断群分類区分	合計件数	合計診療点数	診療科ごとの点数		
				内科 診療点数	糖尿病科 診療点数	糖尿病科 診療点数
040070XXXXXX	インフルエンザ、ウイルス性肺炎 手術・処置等2なし	7	80,000	5	80,000	0
10007XXXXXX	2型糖尿病 (糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 手術・処置等2なし	8	324,000	2	81,000	243,000
060050XX99040X	肝・胆管内胆管の悪性腫瘍 (続発性を含む) なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2あり 定義副傷病なし	10	483,000	10	483,000	0
...	...	...	...	...	...	...
合計	診断群分類	30	900,000	22	600,000	300,000



## 査定返戻管理

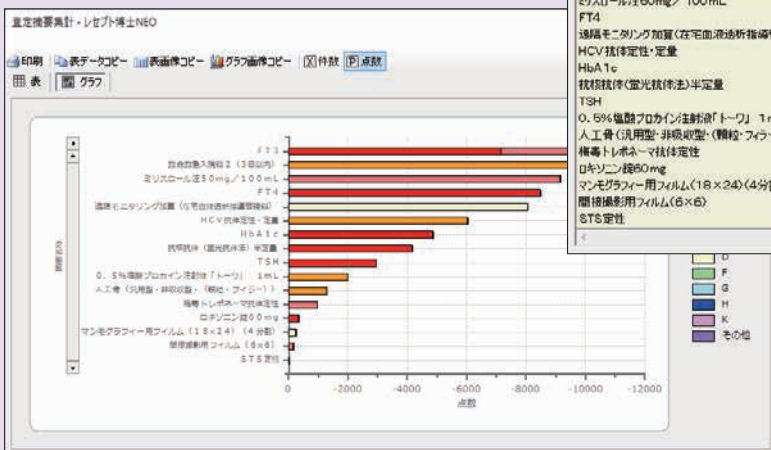
オンライン請求システムよりダウンロードした増減点連絡書ファイル、返戻内訳書ファイルを読み込みます。

集計した結果をそのままWORD等の文書に貼り付ければ報告資料が完成!!



査定・返戻の集計結果を表/グラフで参照できます。  
コピー機能(画像・データ)により院内報告資料の作成を支援します。  
また、提出済みレセプトデータを使用することにより、査定・返戻レセプトの確認画面からチェックマスタのメンテナンス画面を表示できます。査定・返戻内容を確認しながら再発防止対策が行えます。

診療行為等の査定項目別に査定点数、件数を集計することができます。  
査定点数(合計)の高い項目が把握できるので対策の優先順位を決める際の判断材料にできます。



種別名称	点数合計	A	B	C	D	F	G	H	K	その他
FT3	-11,070	-7,100	-4,040							
救命救急入院料(3日以内)	-11,847			-11,847						
リリスロール注50mg/100mL	-9,149		-9,149							
FT4	-8,470	-8,470								
遠隔モニタリング加算(在宅血液透析指導管理料)	-8,050			-8,050						
HCV抗体定性・定量	-8,018			-8,018						
HbA1c	-4,851	-4,851								
抗核抗体(蛍光抗体法)半定量	-4,158	-4,158								
TSH	-2,940	-2,940								
0.5%塩酸プロカイン注射剤「トロー」1mL	-1,978			-1,978						
人工骨(汎用型・非吸収型(軽種・ファイブ))	-1,278			-1,278						
梅毒トレポネマ抗体定性	-960			-960						
ロキソニン錠60mg	-328	-328								
マンモグラフィ用フィルム(18×24)(4分判)	-240			-240						
間接胆影用フィルム(6×6)	-160			-160						
STS定性	-16			-16						

※ 増減点連絡書ファイルに記載された医療行為と、電子レセプトファイルの各々における医療行為との対応付けに関する特許取得済 (特許第6778672号)

## ● DPCレセプトイメージ帳票(サンプル)

※本帳票はサンプルであり、医学的根拠、医師の裁量権を考慮した内容ではありません。

患者番号 1234567893		1 ページ		37 06. 10. 31 09:45	
診療報酬明細書 (医科入院医療機関別包括評価用)		令和6年10月診療分		確認 件数	12件
市町村番号		老人医療の受給者番号	1 医科	1 社保	1 単独
公費負担者番号①	公費受給者番号①	保険者番号	1 単独	7 高入	1 件
公費負担者番号②	公費受給者番号②	被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号	給付割合		
氏名 レセプト 博士 2		特記事項		4	
名 1男 3昭 26. 3. 10生		診療科		神経内科	
職務上の理由		医師 博士 花子		病 様	
患者の状況		病 様		患者の状況	
分類番号	脳梗塞 なし 手術・処置等2_5あり 定義副傷病なし	軽快	保険	3 日	
010060XX99X50X		転	診療 実日数	公①	
傷病名	多発性ラクナ梗塞	ICD 傷病名	1638		
副傷病名		10 副傷病名			
今回入院年月日	令和6年9月24日	今回退院年月日	令和6年10月3日		
傷病情報	主傷病名	(9月請求分)			
	I638 多発性ラクナ梗塞	外泊なし			
入院情報	入院の契機となった傷病名	入1 5,513 x 7 = 38,591			
	I638 多発性ラクナ梗塞	合計 38,591 x 1.3032 = 50,292			
入院併存傷病名	G409 てんかん	(10月請求分)			
		外泊なし			
入院後発症傷病名		入1 5,513 x 1 = 5,513			
		入2 1,965 x 2 = 3,930			
予定・緊急入院区分: 3 緊急入院		合計 9,443 x 1.3032 = 12,306			
「緊急入院しています。救急医療管理加算の算定を行ってよろしいですか?【Y・N】」		<K0001>			
入退院情報	患者基礎情報				
診察関連情報	出来高部分				
入院時年齢: 73歳	<傷病情報>				
JCS: 100	N390				
重傷度等: 中等度から重度の障害	<KR005>				
手術・処置等	「【2024樹形図】010060<手術あり/なし共通>の定義副傷病名に該当する傷病名が記録されています。」				
0022 tPA	]				
令和6年9月23日実施	尿路感染症				
今日入院年月日から今日退院年月日の期間外の実施(予定)年月日を記録しています。	【*** (続く) ***】				
※高額療養費		※公①		点	
食事・生活	670円×7回	※公②		点	
特別食費	円×回				
特別環境	円×回				
特別生活	円×回				
特別特別	円×回				
請求点	※決定点	一部負担金額	円	請求	円
13,770		27,540	円	4,690	円
公費①	点	点	円	円	円
公費②	点	点	円	円	円

### 診断群分類欄

- 診断群分類番号に対する診療関係情報 / 傷病情報/入院期間区分別の日数および点数の妥当性
- DPC転帰区分に対する死因の漏れ 等

### 診断関連情報欄

- 入院時年齢の妥当性
- 実施予定年月日の妥当性 等

### 包括評価部分欄

- 包括小点数、包括評価点数、調整点数の妥当性
- 入院期間と入院日数の妥当性 等

### 出来高欄

- 出来高算定行為の記録可否
- 入院期間に対する算定日の妥当性 等

### コーディングデータチェック

- コードの廃止確認
- 手術・処置等のコーディングデータの存在確認 等

※チェック内容の一部を掲載しています。



## 警告メッセージ

### 算定漏れ

コーディングデータの中に人工呼吸器を使用した際に算定できる医療機器安全管理料が存在しないため算定漏れの警告を出します。

### 算定漏れ

JCSを100以上で算定しており、医師の判断によっては救急医療管理料の算定が出来る可能性があるため警告を出します。

### 診断群分類の妥当性

コーディングデータの中に診断群分類番号に影響する処置行為の算定がないため診断群分類番号の確認を促す警告を出します。

### 診断群分類の妥当性

定義副傷病名なしの診断群分類ですが、定義副傷病名に該当する傷病名があるため診断群分類番号の確認を促す警告を出します。

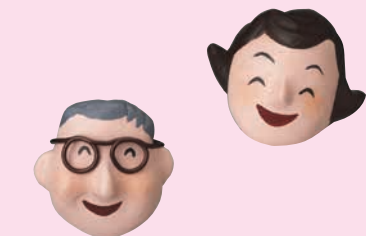
<C8001>	「【診療行為】医療機器安全管理料(生命維持管理装置使用)を算定できる可能性があります。」
<CU067>	「【2024樹形図】コーディングデータに、<MDC01>手術・処置等2「5」に該当する診療行為が記録されていません。」
<K0001>	「緊急入院しています。救急医療管理加算の算定を行ってよろしいですか?【Y・N】」
<KR005>	「【2024樹形図】010060<手術あり/なし共通>の定義副傷病名に該当する傷病名が記録されています。」



● 歯科外来レセプトイメージ帳票(サンプル)

※本帳票はサンプルであり、医学的根拠、医師の裁量権を考慮した内容ではありません。

患者番号 310000001	1 ページ	33 06.10.30 13:58
診療報酬明細書 (歯科) 令和 6 年 10 月診療分	確認件数 8 件	算定疾患 6 件
公費負担者番号①	公費受給者番号①	3 歯科 1 社保 1 単独 6 家外
保険者番号 06999999	給付割合	
被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号 999999・999	(枝番) 01	
氏名 レセプト博士 1	特記事項	届出
2 女 3 昭 62 . 1 . 1 生	補管 歯切診	診療科 歯科
職務上の理由		医師 博士 太郎
傷病名部位 7 6 5 4 3 2 1   1 2 3 4 5 6	診療開始日 令和 6 年 10 月 11 日	診療実日数 1 日 ( ) 日
7 3 2 1   1 2 3 6 7 7 6 5 4   MT   C   - Per - C 口腔機能低下症の疑い		転帰 繰越
初診 291 時間外 休日 深夜 乳・時間外 乳・休日 乳・深夜 特導 特地 外安全 外感染 291 点		
再診 75X1 時間外 休日 深夜 乳・時間外 乳・休日 乳・深夜 外安全 外感染 75		
管理・リハ 歯管 100+ + + + 義管 実地指 + P画像 歯リ その他 100		
投薬・注射 内外 内訳は別記 調 処方 + 情 + 注 47		
X線検査 全顎 枚 色調 P混検 P部検 基本検査 精密検査 内訳は別記 533 533		
処置 歯 保護 Rコ 充填 Hys 咬調 72	警告箇所は網掛けで見やすく表示できます	
手術 拔牙 乳 前 + 前 SRP 前 小 大 4.430		
麻酔 伝麻 浸麻 その他		
補綴 前C 前C (金硬) (失単) (金硬) (富洞) 印象 230X1		
歯冠形成 前接 前金 (金) 前金 咬合 57X1		
修復 乳前小銀 前小 硬シ 乳 充填 I 材料 I		
欠損 前装 前小 銀小 鑄造 銀 2040X1 コバ 屈曲 不特 保		
綴 1~4 歯 床 適 9~11 歯 適 12~14 歯 合 73X1		
その他		
摘要 病名が重複して記録されています (C : 左側下顎第 2 小臼歯) 10,436 点	警告内容は摘要欄に記載します	
病態移行できない疾患の可能性があります (Per)	患者負担額 (公費) 決定 ※	
高額療養費 ※ 円 一部負担金額 円		



① チェック

- ・フォーマットチェック
- ・算定チェック
- ・疾患チェック
- ・突合チェック(院外処方箋)
- ・病院設定チェック
- ・縦覧チェック

算定チェックの充実(保険者公費番号、届出、未来院請求、合計点数・縦計、各種診療行為の算定可否のチェックなど)と歯科特有の疾患チェックの充実(歯式や歯数、病態移行のチェックなど)に加え、病院設定チェックで更に細かいチェックが可能。

チェック事例

- 疾患チェック  
白歯の抜歯において傷病名部位欄の歯式が前歯であった場合、警告を出します。
- 診療行為の縦覧チェック  
口腔機能低下症の患者に対し舌圧検査を3ヶ月に2回以上実施した場合、警告を出します。
- 届出と診療行為の関連チェック  
「補管」の届出が医療機関マスタにないが金属歯冠修復の算定点数を未届出減算していない場合、警告を出します。





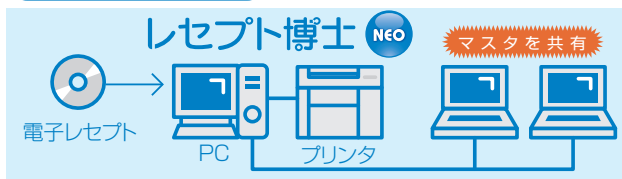
# レセプト博士NEOシリーズ機能一覧

機能項目		PREMIUM	STANDARD	For Clinic	Dental
		DPC対象病院 DPC準備病院	一般病院・有床診療所	無床診療所	歯科を有する病院
		入院・外来	入院・外来	外来	入院・外来
点検業務	フォーマットチェック(データ読込)	●	●	●	●
	算定チェック(基本)	●	●	●	●
	算定チェック(算定日)	●	●	●	●
	疾患チェック	●	●	●	●
	病院設定チェック	●	●	●	●
	縦覧チェック	●	●	●	●
	禁忌チェック	●	●	●	●
	部位チェック	●	●	●	●
	点検リスト出力	●	●	●	●
	レセプトイメージ出力	●	●	●	●
	チェック結果一覧・レセプト参照	●	●	●	●
EF・様式1点検業務	EF・様式1整合チェック	●	●	●	●
マスタメンテナンス	疾患マスタメンテナンス	●	●	●	●
	病院設定マスタメンテナンス	●	●	●	●
	保険者マスタメンテナンス	●	●	●	●
辞書・統計	チェックマスタ検索	●	●	●	●
	診断群分類番号検索	●	●	●	●
	出来高・包括点数比較	●	●	●	●
	査定返戻管理	●	●	●	●
	チェック結果傾向分析	●	●	●	●
リスト再出力	DPCLレセプト統計集計帳票	●	●	●	●
	リスト再出力	●	●	●	●

## ●動作環境

O	S	Windows 11[Pro] Windows 10[Pro](64bit) <sup>※</sup> <small>※バージョン1607 (Anniversary Update)以上かつ.NET Framework 4.7.2以上</small>	H	D	D	Cドライブに80GB以上の空き容量が必要 <small>※アプリケーションをCドライブ以外にインストールする場合、インストール先ドライブに20GB以上、Cドライブに80GB以上の空き容量が必要</small>
C	P	U	Intel Core2 Duo 2.66GHz 以上	ネットワーク	運用に応じて必要	
メ	モ	リ	4GB以上	その他周辺機器	DVDドライブ(読込8倍速以上(外付け可))、 ディスプレイ(解像度 1280×800以上)、可搬媒体(運用に応じて必要)	

## システム構成



## 最新のチェックマスタをご提供

レセプト博士NEOのチェック項目

最新のチェックマスタ

レセプト博士  
登録番号 10D-003  
CO<sub>2</sub>削減要素  
材料・エネルギー消費 人執務

NTTグループソリューション環境ラベル



左記のマークが付与されている製品は、NTTグループの「ソリューション環境ラベル制度」にもとづき評価、環境にやさしいと認定された製品です。詳しい環境情報は、NTTグループのホームページで確認できます。  
<http://www.ntt.co.jp/kankyo/protect/label>

## ■お問い合わせは

お問い合わせ・ご相談はお気軽に

# NTT data

総合販売 株式会社NTTデータ・アイ  
<https://www.nttd-i.co.jp/products/rezept/>

開発元 株式会社NTTデータ  
<https://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/rezept/>



〒135-8671 東京都江東区豊洲3-3-9 豊洲センタービルアネックス  
TEL 050-5546-2462 FAX 03-3532-7764

※「レセプト博士」及び「NEO」(ロゴ)は株式会社NTTデータの登録商標です。